

令和7年1月10日

課名	労働雇用政策課
担当	労働調整班 西田、片山
内線	5261、5262
直通	086-226-7386

お知らせ

令和6年労働組合基礎調査結果の岡山県分の概要をお知らせします

厚生労働省では、労働組合組織の実態を明らかにすることを目的に、すべての労働組合を対象として、毎年6月30日現在の労働組合数、労働組合員数等の状況を調査しており、このたび、令和6年「労働組合基礎調査」の結果が取りまとめられました。

このうち、本県分の概要を、次のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

記

1 労働組合数、労働組合員数及び推定組織率の推移（第1表）

組合数は、748組合で前年の766組合に比べ18組合減少（△2.3%）し、組合員数は、144,017人で前年の144,971人に比べ954人減少（△0.7%）している。

また、推定組織率は、17.1%で前年の17.4%から0.3ポイント低下した。

2 産業別労働組合数及び労働組合員数（第2表）

産業別の組合員数は、製造業が最も多く43,005人（全体の29.9%）、次いで卸売業、小売業の29,150人（同20.2%）、建設業の12,972人（同9.0%）の順となっており、運輸業・郵便業など4産業で増加し、製造業など12産業で減少している。

3 適用法規別労働組合数及び労働組合員数（第3表）

適用法規別の組合員数は、労働組合法適用組合員が123,146人（全体の85.5%）、次いで地方公務員法適用組合員が18,147人（同12.6%）となっている。

4 主要団体別労働組合数及び労働組合員数（第4表）

主要団体別の組合員数は、連合岡山（日本労働組合総連合会岡山県連合会）が92,360人（全体の64.1%）、県労会議（岡山県労働組合会議）が10,049人（同7.0%）となっている。